

認知症の新しい治療や介護についての情報サイト

「いっしょがいいね.com」はこちらから。

<http://www.isshogaiine.com/>

いっしょがいいね

検索



スマートフォンの方はコチラから

## 認知症についての相談窓口

- 病院** 地域の病院や医療機関について相談できます
- 公的** 介護サービスなどの公的なサービスについて相談できます
- 相談** 介護の悩みについて相談できます
- 交流** 認知症の本人や家族と交流できます

## 行政 (所在地、連絡先等は各自治体の役所にお問い合わせください。)

- 認知症疾患医療センター **病院** **公的** **相談**
- 市区町村の地域包括支援センター **病院** **公的** **相談**
- 市区町村の保健所、保健センター **病院** **公的** **相談**
- 都道府県の高齢者総合相談センター **公的** **相談**

## 団体

- 公益社団法人 認知症の人と家族の会 **相談** **交流**  
認知症の電話相談 0120-294-456 (土・日・祝日を除く10:00~15:00)  
携帯からは050-5358-6578  
<http://www.alzheimer.or.jp>

## その他

- 認知症110番 (公益財団法人 認知症予防財団) **相談**  
0120-654-874 [月・木曜日 (原則として、月曜が祝日の場合は翌火曜日) 10:00~15:00]
- 特定非営利活動法人 若年認知症サポートセンター **相談**  
03-5919-4186 (月・水・金曜日10:00~17:00) FAX 03-6380-5100

# ご家族のご様子に もの忘れ等「あれ?」と思うことが ふえていませんか?

もしかしたら認知症のサインかもしれません。  
早めにお医者さんに相談しましょう。



監修 アルツクリニック東京 院長 新井 平伊 先生



第一三共工スファ株式会社



第一三共工スファ株式会社



# 「認知症」早期 発見のポイント

「認知症」と診断された方の家族が気づいた 日常生活上の変化を多い順に示しています。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での変化の参考にしてください。

1. 同じことを何回も言ったり聞いたりする
2. 財布を盗まれたと言う
3. だらしなくなった
4. いつも降りる駅なのに乗り過ごした
5. 夜中に急に起き出して騒いだ
6. 置き忘れやしまい忘れが目立つ
7. 計算の間違いが多くなった
8. 物の名前が出てこなくなった
9. ささいなことで怒りっぽくなった



このような変化が少なくとも半年前と比較して目立つようであれば、早めにお医者さんに相談しましょう。相談先がご不明な方は、裏面も参考にしてください。

**認知症は早く気づいて、適切な治療を行うことが重要です。**